

草の根教育実習

令和6年9月19日（木）



本校では、17日（火）から「草の根教育実習」という取組の実習生を2名引き受けています。「草の根教育実習」

とは、北海道教育委員会が進める施策で、教員を目指す学生が、北海道の教員の魅力ややりがいを発見し、教員を目指す気持ちを一層高めるために、北海道ならではの特色ある学校体験をすることができるものです。期間も短く3～5日間。本校では、17日・18日・20日の実習となります。

17日には全校朝会を開き、2名の実習生の自己紹介がありました。実習生にとって、東小学校での3日間が、教師への志が大きく膨らむきっかけとなる時間であればと願います。子どもたちもきっと東小学校の魅力を伝えてくれるはずです。私たち東小学校教職員にとっても、実習生の「初志」に触れ、自分の初志を思い出し、新鮮な気持ちで今後の教育活動を進めるエネルギーをいただく3日間になりそうです。

